

社民党神奈川写真ニュース

「働かせ改悪」「改憲」にNO！ 3千万署名成功へ

底冷えした二月二日(金)、横浜・労働プラザにおいて、社民党横浜市連合・社民党を支持する横浜連絡会議共催による「二〇一八年新春の集い」が開かれました。参加者は一〇〇名。

2018年横浜市連合新春の集い開かれる

2018年2月2日(金)
233 写真ユース
2018年 横浜市連合新春の集い
：党神奈川 教育宣伝委員会発行



右から横浜連絡会議代表の長瀬嘉宏さん、ささき克己党県連合副代表 中島 浩 福島みずほ秘書



上から作山ゆうすけ県議、岸部みやこ県議
ふもと理恵横浜市議

主催者を代表して連絡会議代表の長瀬嘉宏さんは「自民政権は国鉄分割民営化以後、次々と働く者の権利を奪い生活を奪い、今日の格差と貧困を生んだ。そして総仕上げは憲法改悪、絶対に許してはならない。」と参加者に訴えました。▼来賓として参加した「ささき克己」副代表は昨年の衆院選でのお礼を述べたあと「あべ一強体制の中でいよいよ改憲が政治のスケジュールが上がってきた。私たちは改憲発議をさせないために『あべ改憲NO！全国三〇〇万人署名』を取り組んでいる。若者を戦場に送るような改憲を絶対にゆるしてはならない」と訴えました。▼また福島みずほ事務所の中島浩秘書は「一月二十二日から通常国会が始まっているが、国会論戦をみてもあべ総理の悲願は憲法を改悪する何ものでもない。この暴挙を市民団体、労働団体、院内外の運動展開で、できることは何でもやる」と決意を込めました。

▶ 激励に駆けつけた県選出各級議員紹介
岸部みやこ県議、作山ゆうすけ県議、伊藤純一横浜市議、ふもと理恵横浜市議

ビンゴゲームで会場は盛り上がりました



党横浜市連合 大庭悟彰幹事長

横浜で複数候補を立て闘う!

▼乾杯の音頭は党横浜市連合 大庭悟彰幹事長、「党横浜市連合は統一自治体選挙で市議員の議席獲得を最大の課題として取り組んできている。横浜市中区をはじめ複数候補者を立て他闘う」と決意を含め、乾杯の音頭で会場を盛り上げました。



逗子市議選に立候補予定の上杉たかしさん決意述べる

上杉たかしさん決意述べる!

▼三月十八日(日)に投開票が予定されている逗子市議会議員選挙に立候補決意を示している「上杉たかし」予定候補は、「残りには四十四日、これまで皆さまのご支援を頂きながら連日運動を展開しているが、逗子市議選の次は統一自治体選挙、そして参議院選挙が続く。私の責任は非常に重いと痛感している。必ずバッチをつけて帰ってくる」と力強く決意を述べました。



参加者の皆さん